

Kenji Usui Ballet Collection

Anna Pavlova

～ who introduce "World of Ballet" to the World ～

2012/5/15 (Tue.)～2012/6/15 (Fri.)



Kenji Usui Ballet Collection

薄井憲二 バレエ・コレクション
2012企画展

アンナ・パヴロワ
～ 世界にバレエを伝えた伝道者 ～

2012/5/15 (Tue.)～2012/6/15 (Fri.)

次回予告

薄井憲二バレエ・コレクション 常設展 Vol.35

『ル・パピヨン』

～ マリー・タリオーニが振付けた唯一のバレエ ～

"Le Papillon" ～Ballet choreographed by Mary Togliioni～

ロマンティック・バレエ時代を作ったということもできるマリー・タリオーニが唯一振付けたバレエが『パピヨン』でした。それは彼女が期待し、可愛がったバレリーナ、エンマ・リヴリーのためにつくられた作品でした。しかし、エンマはこの初演の3年後、舞台での事故がもとで命を落としてしまいます。忘れられたこの作品をご紹介します。

2012/6/20 (Wed)～2012/7/22 (Sun)

◎ 企画・監修

芳賀直子(はが・なおこ/薄井憲二バレエ・コレクション・キュレーター)
Naoko Haga (Curator of Kenji Usui Ballet Collection)

アンナ・パヴロワは世界中にバレエを広めた偉大な功労者のひとりです。ロシア帝室劇場マリンスキーバレエ団のプリンシパルだった彼女は、ロシアで最高の地位のバレリーナとして活躍するだけでは飽き足らず、1908年にバレエ・リュスより早く欧州の劇場に出演し、成功を収めました。バレエ・リュスのプロデューサーだったディアギレフが1909年の最初のシーズンに彼女に出演を依頼したのも、その類い稀な能力だけではなく、すでに人気と称賛を得ていた彼女のネーム・バリューに期待したというの大きな理由のひとつでした。

バレエ・リュスへの参加は、方向性の違いにより1911年までとなり、以来出演することはありませんでしたが、ディアギレフの彼女への高い評価は変わることはありませんでした。

彼女は小作品を主役として踊る、バレエ・リサイタルとも言える形式で世界中を旅しながら踊りました。彼女の何が、そこまでの情熱を突き動かしていたのかは知るすべがありませんが、当時、欧州では東方の小さな島国という印象しかなかった日本にも訪れ、公演を行ったことは、当時のバレリーナとしては大変珍しいことでした。日本では、彼女の来日を機に“芸術としてのバレエ”が広く認識されるようになりましたが、それは他国でも同様で、世界中に大きな影響を与えたのでした。

兵庫県立芸術文化センター 薄井憲二 バレエ・コレクション 担当

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 tel: 0798-68-0223 (代表) fax: 0798-68-0212

Hyogo Performing Arts Center



アンナ・パヴロワ/Pavlova, Anna
1881.2.12 ベテルスブルクに生まれ
1931.1.23 ハーグで死去

アンナ・パヴロワは母子家庭で育ちました。父親は2歳の時に死んだと本人は述べていますが、実際には私生児だったようです。また、ユダヤ系の血を引いていることも当時はそれほど語られませんでした。彼女のバレリーナとしての人生を決定づけたのは、8歳の時に初めて行った劇場で見た『眠れる森の美女』でした。「あの女王様役を踊る」と、その夜、彼女は決心したのでした。

- 1881年 誕生
- 1891年 ロシア帝室劇場バレエ学校入学
- 1899年 ロシア帝室劇場バレエ学校卒業
- 1905年 ロシア帝室劇場のプリンスバル・ダンサーに昇進
- 1908年 ドイツ、チェコスロヴァキア、オーストリアにゲスト出演
- 1909年 バレエ・リュスのバリ公演に出演。私的なパーティーの席上ではあるがロンドンでも初出演。
- 1910年 ニューヨーク、メトロポリタン劇場でデビューを飾る。ロンドンのバレエ劇場での初のシーズン開始。ベテルスブルクに帰国し、2年の休暇を申し出るが認められず、ロシア亭室マリンスキー劇場との契約を破棄。初の北米ツアー開始、ミハイル・モルドキンがツアー参加。
- 1911年 バレエ劇場の第2回シーズン開始。ロンドンで英国オペラハウスにバレエ・リュスと共に登場。初の英国ツアー。
- 1912年 ロンドン、アイビー・ハウスに移住。第3回バレエ劇場シーズン開始、ドイツツアー開始。
- 1913年 ドイツ、チェコスロヴァキア、オーストリア、ハンガリーにゲスト出演。ロシアでの最後の公演出演。6カ月の北米ツアー開始。
- 1915年 キューバ初訪問。『ボルシチのおし娘』撮影。
- 1916年 ニューヨーク、ヒップドローム劇場に長期出演。
- 1917-1919年 初のラテン・アメリカツアー、スペイン、フランスに出演
- 1920年 ロンドンに戻り、ドゥリュエリー・レーン劇場、プリンス劇場で公演。6カ月の北米ツアー開始。
- 1921年 バリにゲスト出演。クイーンズ・ホールに出演。6カ月の北米ツアー開始。
- 1922年 初の東方ツアー、来日。
- 1923年 東方ツアー継続、エジプトで終わる。ロンドン、英国ロイヤル・オペラ・ハウスで初のシーズン。6カ月の北米ツアー
- 1924年 バリにゲスト出演。英国ロイヤル・オペラ・ハウスの2回目のシーズン。6カ月の北米ツアー
- 1925年 バリにゲスト出演。ドイツツアー、3回目目の英国ロイヤル・オペラ・ハウスのシーズン。南アフリカへ出発。
- 1926年 南アメリカ、オーストラリア、ニュージーランドツアー、
- 1927年 ヨーロッパツアー続行。英国ロイヤル・オペラ・ハウスでの最後のシーズン。6カ月のヨーロッパツアー
- 1928年 2回目のラテン・アメリカツアーをエジプトから開始。
- 1929年 インド、シンガポール、ジャワの東方ツアー。2回目のオーストラリア公演。英国地方ツアー。
- 1930年 ヨーロッパまでツアーし、パリで終了。最後の英国ツアーとなる。カンヌでクリスマスとお正月を迎える。
- 1931年 風邪をこじらせたまま、1月12日にパリに到着。17日ハーグ到着後に胸膜炎と診断される。23日に滞在先のホテルにて死去。50歳没。

パヴロワの芸術

パヴロワは『火の鳥』の音楽を聞いて「こんな雑音みたいな音楽では踊りたくない」と言ったと伝えられますが、決して保守的だったわけではありません。むしろ、ロシアでは当時、新しいとするとすら言われたフォーキンと親しく付き合い、彼の振付を積極的に踊ろうとしたのはパヴロワでした。彼女の代名詞ともいえる作品『瀕死の白鳥』もフォーキンの振付作品です。パヴロワはその技術もさることながら、その類い稀な抒情性で語られ続けています。見た者をその世界に引き込んでしまうような、独特の叙情的で雰囲気のある魅力的な踊りは彼女だけのものでした。



企画展示 出展リスト (作品・資料名/分類/年代/ほか)

額装展示

- ◆オペラ『ジコンダ』の中の[時の踊り]の衣装を着たアンナ・パヴロワ 署名入り写真 (写真 [PH-647ws] / 1925年 / ドイツ / 撮影: エルンスト・シュナイダー) Photograph of Pavlova Anna in Costume "Dance of Hours" (in Ponchielli's opera "Gioconda") with signature / Photo Ernst Scheider, Berlin, "ROSS" Verlag / 1925 / Germany / 20.8×16.4 cm (PH-647ws)
- ◆『瀕死の白鳥』を踊るアンナ・パヴロワ 署名入り絵葉書 (写真 [PH-654ws] / 1910年~1920年代) Photo card of Pavlova, Anna in "Dying Swan" with her signature / 1910-1920's / 8.7×13.8 cm (PH-654ws)
- ◆『瀕死の白鳥』を踊るアンナ・パヴロワ 署名入り写真 (写真 [PH-653ws] / 撮影: エルンスト・シュナイダー) Photo card of Pavlova, Anna "Madame Anna the celebrated Russian Dancer" with her signature / photographed by Schneider, Ernst / 14.0×9.9 cm (PH-653ws)
- ◆『人形の精』を踊るアンナ・パヴロワ (写真 [PH-665ws] / 1914年頃) Photograph of Pavlova, Anna in "Fairy Doll" with signature / 20.3×25.3 / c.1914 (PH-665ws)
- ◆アンナ・パヴロワのメッセージと署名入り写真 (写真 [PH-821ws] / 1908年) Photograph of Pavlova, Anna with her message and signature / 1908 / 16.5×18.5 cm (PH-821ws)
- ◆スフィンクスの前でラクダに乗るアンナ・パヴロワ (写真 [PH-129] / 1920年代) Photograph of Pavlova, Anna at Egypt front of Sphynks on the back of camel / 1923 / Egypt / 22.1×16.6 cm (PH-129)
- ◆自宅「アイヴィー・ハウスの池のほとりに立つアンナ・パヴロワ (写真 [PH-652] / 1922年 / ドイツ / 撮影: エルンスト・シュナイダー) Photograph of Pavlova, Anna side of the pond at her home "Ivy's House" / 1922 / Germany / Photographed by Schneider, Ernst / 21.2×16.4 cm (PH-652)
- ◆鎌倉の大仏の近くに立つアンナ・パヴロワ (写真 [PH-651] / 1922年 / 日本) Photograph of Pavlova, Anna standing at the front of Kamakura Buddha / 1922 / Japan / 25.2×18.2 cm (PH-651)
- ◆メキシコの旅で生まれたメキシコ風作品を踊るアンナ・パヴロワ (写真 [PH-648] / 1921年 / ドイツ / 撮影: エルンスト・シュナイダー) Photograph of Pavlova, Anna in Mexican costume / 1921 / Germany / Photographed by Schneider, Ernst / 21.0×16.4 cm (PH-648)
- ◆『ファラオの娘』を踊るアンナ・パヴロワ(カラー) (絵葉書 [PC-0411] / ロシア) Postcard of Pavlova, Anna in "La Fille de Pharaon" (in colour) / Russia / Photographed by K. A. Fishel, Moscow, St. Petersburg / 14.2×8.7 cm (PC-0411)
- ◆『バッカナレ』を踊るアンナ・パヴロワとローレン・ノヴィコフ (絵葉書 [PC-0518] / ロシア) Pavlova, Anna and Laurenn Novikoff in "Baccanale" / 1913 / Russia / 8.8×13.8 (PC-0518)
- ◆『コペリア』を踊るアンナ・パヴロワ (絵葉書 [PC-0417] / 1910年頃 / 英国) Postcard of Pavlova, Anna in "Coppelia" / c.1910 / London, England / 13.8×9.0 cm (PC-0417)
- ◆『アマリラ』を踊るローレン・ノヴィコフとアンナ・パヴロワ、舞台全景 (絵葉書 [PC-438] / 英国/フルシャム&バンフィールド社出版) Postcard of Pavlova, Anna with Lauren Novikoff in "Amarilla" / Britain / Photographed by Foulsham & Banfield Ltd (Ro / 8.5×13.5 cm (PC-438)
- ◆『ファラオの娘』を踊るアンナ・パヴロワ(ロシア) (1906年) Pavlova/Anna Pavlovna with Mordkin in "Fille de Pharaon" / Russia / Photographed by K. A. Fishel, Moscow, St. Petersburg / 14.0×8.5 cm
- ◆『ファラオの娘』を踊るアンナ・パヴロワとシドロフ(カラー) / 1906年 Pavlova, Anna and Sidolov in "La Fille de Pharaon" (in colour) / Russia / Photographed by K. A. Fishel, Moscow, St. Petersburg / 14.1×8.7 cm
- ◆アンナ・パヴロワのタイプ打ち、サイン入り手紙 (手紙 [AU-084] / 1916年12月30日) 2 pages of letter typed and signed business letter, mounted to Italian paper / Dec. 30, 1916 / 25.2×30.2 cm (AU-084)
- ◆テュータム中のアンナ・パヴロワのスナップ・ショット 右から編組座を主催したニキータ・バリエフ、アンナ・パヴロワ、ソイズ (写真 [PH-894] / 1920年代 / 撮影: ヴェロックス) Photograph (Snap shot) of Pavlova, Anna with N. Balieff/Loi Konabanne and Levinson? / 1920's / Photographed by Velox / 6.7×11.1 cm (PH-894)

ポスター

- ◆英国ツアーに先立って行われるパヴロワ公演ポスター 英国ロイヤル・オペラ・ハウス (ポスター [PO-19] / 1916年9月10日~22日 / 英国、ロイヤル・オペラ・ハウス コヴェントガーデン) Poster of Prior to American Tour in New Ballets / 1916.9.10~22日 / Royal Opera House, Covent Garden, London / 50.0×41.7 cm (Mounted and Framed) (PO-19)
- ◆アンナ・パヴロワの1日目の特別マチネ公演セント・ペテルスブルグとモスクワの帝室ロシア・バレエ団によるロシア・シーズン・バレエ劇場 (ポスター [PO-29] / 1919年4月23日 / ロンドン・バレエ劇場) Poster of Saison Russe 1st Special matinee. Anna Pavlova / 1919.4.23 / The Palace Theater, London / 49.7×29.8 cm (PO-29)

ケース展示

- ◆来日時、千駄ヶ谷成興家におけるアンナ・パヴロワ夫人、左より歌右衛門、福助、夫人前は児太郎 (写真 [PH-1714] / 1922年 / 日本) Photograph of Pavlova, Anna with Utaemon Nakamura 4th, Fukusuke Nakamura 5th at the house of Utaemon / 1922 / Japan / 12×16.5 cm (PH-1714)
- ◆『アンナ・パヴロワ〜その生涯と芸術〜』著者: ヴィクトル・ダンドレ (書籍 [BK-32-bio] / 1932年 / カッセル・アンド・カンパニー出版) ANNA PAVLOVA IN ART & LIFE. Author: Victor Dandre / 1932 / CASSELL AND COMPANY LIMITED, London, Toronto, Melbourne and Sidney / 24.0×18.2 cm (BK-32-bio)
- ◆アンナ・パヴロワ ワールドツアー公式プログラム(プログラム [PAV-014] / 1913年~1914年) Official program of World Tour, Pavlova, Anna Anna / 1913-14 / 31.1×22.9 cm (PAV-014)
- ◆アンナ・パヴロワ 公式プログラム トロカデロ宮殿 (プログラム [PAV-006] / 1921年7月 / コメディア・イリュストラレ) Official program, Pavlova, Anna et les principaux artistes de sa troupe, Palais du Trocadero, Paris / 1921.7 / Edited by Comedia Illustré / 32.0×24.7 cm (PAV-006)
- ◆アンナ・パヴロワ ハウスプログラム 神戸公演 (プログラム [PAV-107] / 1922年10月14日 / 日本 神戸) House program of Japan Tour, Pavlova, Anna / 1922.10.14 / Kobe, Japan / 17.2×9.0 cm (PAV-107)
- ◆アンナ・パヴロワ ハウスプログラム 南産公演 (プログラム [PAV-108] / 1922年10月14日 / 日本 京都、南産) House program of Japan Tour, Pavlova, Anna / 1922.10.14 / Minami-za, Kyoto, Japan / 18.7×11.4 cm (PAV-108)
- ◆アンナ・パヴロワ ハウスプログラム 角産公演 (プログラム [PAV-106] / 1922年10月6日~10日 / 日本 大阪、角産) House program of Japan Tour, Pavlova, Anna / 1922.10.6~10.10 / Kado-za, Osaka, Japan / 18.0×12.5 cm (PAV-106)
- ◆アンナ・パヴロワ ハウスプログラム 日本 末廣座、角座、南座、岡山劇場、壽座、凱旋座、大博劇場公演 (プログラム [PAV-104] / 1922年10月4~29日) / 日本 末廣座、角座、南座、岡山劇場、壽座、凱旋座、大博劇場) House program of Japan Tour, Pavlova, Anna / 1922.10. / Suehiro-za, Kado-za, Minami-za, Okayana theatre, Kotobuki-za, Gaisen-za, Daihaku theatre, Japan / 22.4×15.0 cm (PAV-104)
- ◆アンナ・パヴロワ ハウスプログラム 帝劇公演 (プログラム [PAV-111] / 1922年9月10日~19日 / 日本 東京、帝劇) House program of Japan Tour, Pavlova, Anna / 1922.9.10~9.19 / Imperial Theatre, Tokyo, Japan / 22.4×15.0 cm (PAV-111)
- ◆映画『ボルシチのおし娘』のプログラム (プログラム [PAV-004] / 1916年) Program of The Universal Film Manufacturing Company Presents, Pavlova, Anna, The Incomparable in "The Dumb Girl of Portici" / 1916 / 28.7×20.8 cm (PAV-004)
- ◆アンナ・パヴロワ 公式プログラム ドイツ公演 (プログラム [PAV-016] / 1927年4月16日 / ミュンヘン、ドイツ劇場) Official program, Pavlova, Anna / 1927.4.16 / Deutsches Theater, Munchen / 28.3×22.4 cm (PAV-016)
- ◆アンナ・パヴロワ 公式プログラム 日本救済公演 (プログラム [PAV-007] / 1923年9月10日~22日 / 英国、ロイヤル・オペラ・ハウス コヴェントガーデン) Official program, Pavlova, Anna in Aid of The Japanese relief Fund / 1923.9.10~22 / Royal Opera House, Covent Garden, London / 25.5×21.6 cm (PAV-007)
- ◆アンナ・パヴロワ 公式プログラム (プログラム [PAV-019] / 1930年5月5日 / パリ、シャンゼリゼ劇場) Official program, Pavlova, Anna / 1930.5.5 / Théâtre Champs- Elysees, Paris / 27.0×21.8 cm (PAV-019)
- ◆アンナ・パヴロワ 公式プログラム (プログラム [PAV-017] / 1927年9月12日 / ロンドン、ロイヤル・オペラ・ハウス コヴェントガーデン) Official program, Pavlova, Anna / 1927.9.12 / Royal Opera House Covent Garden, London / 29.0×22.2 cm (PAV-017)
- ◆アンナ・パヴロワ 公式プログラム (プログラム [PAV-015] / 1925年3月14日) Official program / 1925.3.14 / 31.8×23.8 cm (PAV-015)
- ◆アンナ・パヴロワのロシア・シーズン公演公式プログラムセント・ペテルスブルグとモスクワのロシア帝室バレエ団のダンサー達と共に (プログラム [PAV-001] / 1910年~1911年 / ロンドン、バレエ劇場) Official program of Saison Russe of Artistes from the Imperial Russian Ballet of St. Petersburg and Moscow / 1910~1911 / The Palace Theater, London / 25.5×32.0 cm (PAV-001)
- ◆メアリー・ピックフォードとアンナ・パヴロワ (絵葉書 [PC-429] / ロシア) Postcard of Pavlova, Anna with Mary Pickford / Russia (PC-429)
- ◆『パキータ』を踊るアンナ・パヴロワ (絵葉書 [PC-435] / Pavlova/Anna Pavlovna in "Paquita" / Published by K. A. Fishel, Moscow, St. Petersburg (PC-435)
- ◆コメディア・イリュストラレ誌1巻14号(雑誌 [MG-1025] / 1909年8月5日 / フランス) Comedia Illustré / Paris, France / Le Directeur Gérant: M. De Brunoff / Imprimerie KAPP Paris / 1909.8.5 (Vo1-No16) / 表紙: Mademoiselle Genevieve VIX